

# 熊野市立五郷小学校人権教育カリキュラム

学校教育目標 「しなやかに生きようとする子の育成」

めざす子ども像 「自分も他者も大切にする子 自ら学び、考えて行動する子 地域に愛着と誇りを持つ子」

人権教育目標 「豊かな心の育成 ～お互いを認め励まし合える児童の育成～」

各学年の目標	知的側面	価値的・態度的側面	技能的側面		個別的な人権問題に対する取組								
	自他の人権を尊重し、人権問題を解決するうえで具体的に役立つ知識を身につける。	人権の認識と感性を高め、人権尊重に徹する意欲や態度を育てるとともに、人権問題を自分に関わる問題と捉え、差別に向き合った人々の生き方に学ぶことを通して、主体的に自己の生き方を創造する態度を育てる。	地域との連携 (生活・総合)	自他を大切にすること意識や連帯感を高め、仲間と共に差別をなくしていこうとする実践力を養う。	子どもが人権問題を解決する係	高齢者の人権に関する係	ネットモラルと人権に関する係	部落問題の解決	障害者の人権に関する係	外国人の人権に関する係	女性の権利に関する係	様々な人権に関する係	
低学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分を好きになり友だちを好きになる。</li> <li>あいさつ 気持ちのいいあいさつを学ぶ。</li> <li>学級会の進め方(特別活動)</li> <li>学校生活の基本を知る。</li> <li>生き物を育てる(生活)</li> <li>命について知る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校生活を楽しく過ごす。(集団遊び)</li> <li>植物の観察(生活)</li> <li>「みんななかよしちねんせい」</li> <li>「ずうとずっと大すきだよ」</li> <li>「スイミー」・「お手紙」</li> <li>「スーホの白い馬」(国語)</li> <li>自分の生まれたときの話(道徳)</li> <li>自分の大切さ、友だちの大切さ、命の大切さを感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「人間関係作りの学びの場」SSTでまなんだことを実践し、多くの人と関わる。</li> <li>「自尊感情を高める」一人ひとりの児童が、「出番・役割」を繰り返し体験し、地域住民からの「承認・称賛」を得る。</li> <li>「道徳性・人権意識の育成」高齢者とのふれあいを通して想像力や感受性、人権尊重の意欲・態度を育成する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>聞く姿勢、話す姿勢</li> <li>授業のルール(学習規律)</li> <li>コミュニケーションの基礎</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あさは「おはよう」から</li> <li>「ありがとう」と「ごめんなさい」</li> <li>はじめまして</li> <li>いろいろな かお</li> <li>きもちたんけん!</li> <li>「がまん」って どういうこと?</li> <li>きもちをつたえよう!</li> <li>きちんと きいて いる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分が生きたいことば」(国語)</li> <li>「自分が生きたときの話」(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の高齢者との交流(生活)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットの使い方(生活)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「おうちの人のしごと」(生活)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>思いやりの心(道徳)</li> <li>親切な心で(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界のいろいろな国の人たちと(道徳)</li> <li>ほかの国の友だち(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「道徳」</li> <li>「自分のよきところ」(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間を通じて取り組む様々な地域住民との交流、三校交流会、環境教育等(生活・総合)</li> </ul>
中学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級の仕事(特別活動)</li> <li>学校、学級のきまりを知る。</li> <li>社会見学</li> <li>「わたしたちのくらしとまちではたらく人びと」(社会)</li> <li>仕事について学ぶ。</li> <li>「今にのこる昔とくらしのうつりかわり」(社会)</li> <li>昔の人の生活の知恵を学ぶ。</li> <li>「安全なくらしをまもる」(社会)</li> <li>安全マップづくり</li> <li>安全なくらしについて考えを深める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昆虫や植物について(理科)</li> <li>命の大切さを知る。</li> <li>「ちいちゃんのかげおくり」(国語)</li> <li>平和や命の重さを感じる。</li> <li>「一つの花」(国語)</li> <li>親が子を想う気持ち、命の重さについて考える。</li> <li>町たんけん(総合)</li> <li>自分の住む町を探検し、地域を好きになる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆年間の取組</li> <li>お茶摘み</li> <li>田植え</li> <li>サツマイモ苗植え</li> <li>稲刈り</li> <li>サツマイモ収穫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の準備(学習規律)</li> <li>発言の仕方</li> <li>話し合いのルール</li> <li>授業規律とコミュニケーション能力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ふわっとことばはまほうのことば</li> <li>うれしいなふわっとことば</li> <li>ことばのひみつ</li> <li>すつきりトークでおたがいすつきり</li> <li>気持ちコントロール</li> <li>気もちのひみつ</li> <li>こまったときは?</li> <li>「こうしてみない?」を言うときは?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自分の良いところをのぼして」(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の高齢者との交流(総合)</li> <li>家族みんな感謝の気持ちを持って(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネット使用時の注意(総合)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>正しい職業観・労働観(社会)</li> <li>「よく考えて節度ある生活を」(道徳)</li> <li>「働くことの大切さを知って」(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>温かい心で読む(国語)</li> <li>手と心で読む(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ほかの国の文化と私の文化(道徳)</li> <li>ほかの国のことを知ろう(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>育ちゆく体とわたし(保健)</li> </ul>	
高学年	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会で働く人々(社会)</li> <li>仕事への思いや苦勞について知る。</li> <li>日本の産業について学ぶ。(社会)</li> <li>差別の歴史や人権が確立されてきた過程について学ぶ。(社会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「なまえつけてよ」「大造じいさんとガン」</li> <li>「帰り道」(国語)</li> <li>心情を理解し共感する。</li> <li>「やなせたかしアンパンマンの勇氣」(国語)</li> <li>伝記を読み自分の生き方について考える。</li> <li>「よりよい学校生活のために」</li> <li>「『鳥獣戯画』を読む」(国語)</li> <li>自分たちのくらしを見つめ、提案書・意見文として自分の考えをまとめ発表しあう。</li> <li>「海の命」(国語)</li> <li>登場人物の生き方にふれ、自分の考えを持つ。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>学習のきまり(学習規律)</li> <li>自主学習の仕方</li> <li>自己表現の仕方</li> <li>自立する力、仲間とともに生活を充実させる力</li> <li>礼儀とマナー</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>じょうずな言い方</li> <li>「だいじょうぶ!」の気持ちになろう</li> <li>どうたのむ? どうことわる?</li> <li>言われるとうれしいな</li> <li>じょうずな言葉のつかいかた</li> <li>気持ちの切りかえ方を知ろう</li> <li>気配りをする</li> <li>気配りしたいときは、どうするの?</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の命を見つめてみよう(道徳)</li> <li>「わたしたちの子ども権利条約」(道徳)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の高齢者との交流(総合)</li> <li>収穫祭に招待しよう(総合)</li> <li>「私たちの願いと政治」(社会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットで調べよう(諸活動)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「わたしがやく」(被差別の中を生きぬいた人々)</li> <li>「差別はきつとなくせる」(学活)</li> <li>「差別の歴史や人権が確立されてきた過程について学ぶ」(社会)</li> <li>「全国水平社の創立」(社会)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「わたしがやく」</li> <li>「車いすでの経験から」(道徳)</li> <li>「わたしがやく」</li> <li>「ここであたりまえに暮らしたい」(学活)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化や習慣のちがいがいい(総合)</li> <li>世界の人々のために(道徳)</li> <li>同じ地球に生きている(道徳)</li> <li>オリンピック、パラリンピック(外国語活動)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>わたしたちのくらしと憲法(社会)</li> <li>男女共同参画社会の大切さ(社会)</li> </ul>	